

## 第 12 次 第 5 回 苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 会議録

日 時 : 平成31年3月26日(火) 13:30~14:15

会 場 : 市役所9階 議会大会議室

出席委員 : 栗山会長、山内副会長、伊藤委員、緒方委員、木村委員、工藤委員  
(計14名) 久保委員、佐藤委員、寺島委員、橋根委員、平野委員、八島委員  
山上委員、山川委員

会 議 録 :

### (環境衛生部次長)

本日はお忙しい中ご出席をいただきましてありがとうございます。

司会を担当いたします、環境衛生部次長の入谷でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、第12次の審議会は本日が最後の審議会となりますので、委員の皆さまよろしくお願いたします。

本日の審議会におきまして、委員の退任に伴う変更がございましたので、ご紹介いたします。株式会社Jファーム様より、久保良治様が委員となられました。久保様よろしくお願いいたします。

本日は、委員20名中14名が出席しており、「苫小牧市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」及び「同施行規則」により、審議会成立の要件であります半数以上の出席を得ておりますので、ただ今より、第12次第5回苫小牧市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。

はじめに、苫小牧市環境衛生部長の「椿」よりご挨拶を申し上げます。

<椿部長 挨拶>

それでは、会議規則に従いまして、会議の進行を栗山会長にお願いいたします。

### (栗山会長)

それでは、会議次第に従いまして会議を進めさせていただきます。本日の審議会は、15時の閉会と考えておりますので、議事進行へのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

本日の議事につきましては、(1) 苫小牧市一般廃棄物の推移について、(2) 平成30年10月からの排出ルール変更後の状況について、(3) 戸別収集試行の検証結果について、(4) 糸井清掃センターの廃炉についての4件となっております。

それでは、議事(1) 一般廃棄物の推移について事務局よりお願いします。

### (ゼロごみ推進課主査)

<苫小牧市一般廃棄物の推移について説明> (資料1)

### (栗山会長)

ただ今の説明に対しまして、質問ご意見等がございましたら、お願いします。

**(委員)**

平成30年度のごみ量について、災害ごみだけの処理量はどれくらいですか。

**(ゼロごみ推進課長)**

災害ごみにつきましては、743トンで押さえております。(正しくは1360.13トン)

**(栗山会長)**

それでは、次に議事(2)平成30年10月排出ルール変更後の状況について事務局よりお願いします。

**(ゼロごみ推進課主査)**

<平成30年10月排出ルール変更後の状況について説明>(資料2)

**(栗山会長)**

ただ今の説明に対しまして、質問ご意見等がございましたら、お願いします。

**(委員)**

おむつ類の無料回収について、以前はごみ袋を市から渡していましたか。実はおむつだけを袋に入れて出している方がいます。いつも同じ方だと思いますが、無料で回収していることを分かっていないのではないかと思います、どのように周知したらよいのかお聞きしたい。

**(ゼロごみ推進課長)**

昨年の7月に当審議会におきまして、おむつの無料回収について皆さんの意見を伺いました。先ほど、説明にもありましたとおり、おむつの無料回収にあたりまして、全戸配布でクリーンとまこまい、ごみ分別ガイドブックの配付をさせていただきました。10月からはおむつ類は透明または半透明の袋で無料回収することで変更になっております。おそらく今出されている方は正しく出されていると思います。これまで同様、プライバシーが気になるとか、そのような場合は有料の指定袋で出させていただいてもかまいません。

**(栗山会長)**

それでは、次に議事(3)戸別収集試行の検証結果について事務局よりお願いします。

**(ゼロごみ推進課主査)**

<戸別収集試行の検証結果について説明>(資料3)

**(栗山会長)**

ただ今の説明に対しまして、質問ご意見等がございましたら、お願いします。

**(委員)**

資料4ページの収集運搬委託料の推移の中で、戸別収集の全市導入を見据え、契約方法を競争入札から1者随意契約に変更とありますが、どこの会社だったのか、なぜ随意契約にしなければいけないのか、前年度施行前と比較すると70,000千円くらい委託料がアップしているが、次のページの収集作業員の意見では賃金が上がらないと意見がありますが、70,000千円のアップはどういう経費なのか。委託している会社の中の経費なのか、他のことで金額が上がっているのかお聞きしたい。

**(環境衛生部次長)**

競争入札から随意契約に変更したという理由ですが、1番は戸別収集は作業員の負担が増えることを想定し、雇用の確保の面で厳しくなると考えました。雇用の安定ということで、競争入札にしますと、各社一番安い所が落札になりますが、そうしますと支払える賃金もそれなりになるというところで、ある程度賃金確保しないと大変な作業を受け持ってもらえない、ということで1者随意契約に変更となっています。この1者ですが、苫小牧の収集業者は9社ございまして、9社で組合を作ってもらっています。組合に対して支払っています。それから70,000千円の委託費が増えている、その一方で作業員さんの声では賃金が上がらないところですが、これも各社9社それぞれの事情があります。正社員としてすべて雇用されている場合もございまして、臨時職員あるいは人が足りないときは派遣で対応しているところです。

この作業員アンケートは確か55%くらいの方が非正規なんです。非正規が55%の回答率だったものですから、非正規ですからアルバイト、臨時職員、派遣の方は賃金は前とさほどかわらないという面も考えられますが、ここの部分は当然雇用の安定という趣旨で、1者随意契約をして、年々金額も上がってきて、今は当初から70,000千円も上がっているところは、やはり作業員さん達の報酬につながっていかないと、当初の我々が始めた趣旨ではありませんので、この辺りは今後各会社さんとも協議しながら、なるべく賃金に反映してもらえるように話し合っていきたいと思っております。

**(委員)**

今回の70,000千円は賃金に反映されなかったという認識でいいのでしょうか。

**(環境衛生部次長)**

おそらく正社員として雇われている会社ですと基本給のベースアップもありますし、残業代も支払われていると思います。やはり賃金が直接増えないということはアルバイトだと時給いくらと設定になっていますので、そのあたりがなかなか賃金アップにつながっていかないのかと思います。そこを時給いくらがいいのかという話もありますし、派遣もできるだけ派遣ではなく正社員でなるべく雇用して、雇用の安定につなげていくということを視野に、取り組んでまいりたいと思います。

**(委員)**

戸別のごみの減量はされたということですが、作業員さんの意見でごみの量が減らない、不適正排出が減らないという意見もありますが、その意見の差は为什么呢。

**(環境衛生部次長)**

戸別収集を利用している方はごみの量が減ったとの認識で、一方で回収している作業員さんは増えている、不適正排出が減らないという意見ですが、収集作業員は戸別収集地区以外の収集もやっていますので、市内全域のイメージで回答されています。戸別地区につきましては、皆さんごみ出しに気をつけるようになり、資源に回せるものは資源に回してる。全体的にごみを減らそうという意識が高まっているところでございますので、利用されている方は減っているということは、そういうことだと思います。作業員さんの方は今言いましたとおり、戸別収集以外の地区で、やはり増えている地区もございまして。全市的に見ますとあまり変わっておりません。戸別地区で若干減ったかもしれませんが、その他の地区で増えているか、あるいは横ばいかということでトータルではそんなに変わっていないので、これも主観的な見方なのかなというところでございます。

**(栗山会長)**

それでは、次に議事(4)糸井清掃センターの廃炉について事務局よりお願いします。

**(施設管理課長)**

＜糸井清掃センターの廃炉について説明＞（資料４）

**(栗山会長)**

ただ今の説明に対しまして、質問ご意見等がございましたら、お願いします。

私の方からいいですか。災害廃棄物の集積場は壊した後ですか。そのままですか。

**(施設管理課長)**

今後災害廃棄物処理計画を策定いたしまして、その中でどれくらいの災害廃棄物が発生するか、推計していきます。その廃棄物を置くにあたってどれくらいの面積があるか。それらを含めまして解体の必要性等を考えてまいりたいと思います。

**(栗山会長)**

他にないようでしたら、事務局からの説明は以上となります。

次にその他といたしまして、何か皆様からご意見ありますでしょうか。なければ、司会を事務局にお返ししたいと思います。

**(環境衛生部次長)**

第 12 次苫小牧市廃棄物減量等推進審議会委員の任期を 3 月 31 日で終わられますことから、退任にあたり栗山会長より、ご挨拶をいただきたいと思います。栗山会長お願いいたします。

＜栗山会長 挨拶＞

**(環境衛生部次長)**

栗山会長ありがとうございました。

以上で、第 12 次審議会を終了いたします。委員の皆さま 2 年間にわたりまして、熱心なご審議、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。